

永遠の建築

規則性 幾何学の誕生



- サッカラの階段状ピラミッド複合体 BC2620-2600
ジェセル王の墓であるピラミッドと付属建築群 ダミーの石造建築

設計：建築家 イムホテプ (イムヘテブ)

メソポタミアの帰化人？79基のピラミッドの内、唯一設計者の名が残る



- ダハシュールの屈折ピラミッド
クフ王の父スネフェル王の建設 BC2600 頃
下段 54.15° 上段 43°



- ダハシュールの赤いピラミッド BC2600 頃
真正ピラミッド（四角錐）では最古



- ギザのピラミッド複合体 BC2545-2520
 - ・クフ王のピラミッド BC2545-2520 底辺 230m H=137.18m
 - ・カフラー王のピラミッド BC2500 頃 底辺 215m H=143.5m
 - ・メンカウラー王のピラミッド BC2500 頃 底辺 108.5m H=66.5m



- スフィンクス（ギリシア人の命名 強く縛る=スフィンク が語源）カフラー王の守護神で、ライオン+カフラー王の顔とされていたが、ピラミッドより古く、独立した存在だったらしい



- センウセルト（セヌセルト）1世の祠堂 BC1971~1929 頃
カルナック アメン神殿の第3塔門の解体修理中、基礎の中で解体材が発見された 1927



- ハトシェプスト葬祭神殿 BC1490-1468
設計 **建築家 センムト**
ランドスケープと一体化した計画



- カルナック アメン大神殿 BC1365-1349
ルクソール神殿（副神殿） BC1460-1223
暗闇の中の列柱 光による神秘性の演出

● オベリスク

現存は 30 本、エジプト国内には 7 本、ローマに 13 本 イギリス、アメリカもある。
地中海に数本沈んでいる。



- エドフのホルス神殿 BC237~BC57 プトレマイオス 3 世による建設
最も保存状態がよい神殿